

先生方のための徹底入試対策講座

第82回 続・ヘッチャラな生徒たち？

このような問題がありました。

(問題) $\alpha = \frac{2\pi}{7}$ とするとき, $\cos 3\alpha = \cos 4\alpha$ を示せ.

これは

(答) $\alpha = \frac{2\pi}{7}$ とするとき, $3\alpha = 2\pi - 4\alpha$ から
 $\cos 3\alpha = \cos(2\pi - 4\alpha) = \cos 4\alpha$

とするのが、当然！？ですが…

「先生、和を積に直す公式を用いてはダメですか？」

$$\cos 3\alpha - \cos 4\alpha = -2\sin \frac{7\alpha}{2} \cdot \sin \frac{\alpha}{2} = -2\sin \left(\frac{7}{2} \cdot \frac{2\pi}{7} \right) \sin \frac{\alpha}{2} = -2\sin \pi \sin \frac{\alpha}{2} = -2 \cdot 0 \cdot \sin \frac{\alpha}{2} = 0$$

よって、 $\cos 3\alpha = \cos 4\alpha$ となります。」

「ダメではないけれど、せっかく $3\alpha = 2\pi - 4\alpha$ という関係があるのだから、これを用いるのがいいと思うけどね…」

「でも、そのようなやり方は

思いつきません

私は、和を積に直す公式で解こうと思います。」

「……」

.....

(問題) $x \geq 0$ のとき、つねに不等式 $e^x \geq 1+x+ax^2$ が成り立つような実定数 a のとりうる値の範囲を求めよ.

これは典型とは言え、かなり難問ですよ。答は $a \leq \frac{1}{2}$ となります。これを講義したのち、

「先生、背理法で解きました。」

「えっ？」

(生徒のノート)

$a > \frac{1}{2}$ を仮定すると、 $e^x \geq 1+x+ax^2 > 1+x+\frac{1}{2}x^2$ から

$$e^x > 1+x+\frac{1}{2}x^2$$

$x=0$ を代入して

$$e^0 > 1+0+\frac{1}{2}0^2$$

よって、

$$1 > 1 \quad (\text{不合理})$$

ゆえに、求める範囲は

$$a \leq \frac{1}{2}$$

「このほうが、簡単に解けます。」

「でも、 $ax^2 > \frac{1}{2}x^2$ は間違っているよ。だから、 $e^x > 1+x+\frac{1}{2}x^2$ は成り立たない。それに、 $a > \frac{1}{2}$ を仮定すると矛盾ということから、とりうる値の範囲は $a \leq \frac{1}{2}$ とは言い切れない。」

「では、先生、

どこを直せば正解に

なりますか？」



このような生徒は、謙虚さが無いということで片づけられないようです。

- ・ 先生の考え方を学ぼうとしない
- ・ 論理的に考えを進めようという気がない

これらが、かなり気がかりです。

対処法は、これらを自覚させる（してもらう）ことでしょうか。



では、恒例の「勝手に！ 第7回大学入試問題検定！！」です。

上級問題

Σ が二つある有限和の式が与えられていますが、よく見ると、 $=$ が二つあり、二通りの表現が書かれています。これをヒントに考えるのですが、ヒントとは書かずに、さりげなく二通りの表現をする、この雅な問題は、ある県立医科大学での今年の出題です。この雅な県の、雅な問題を出した県立医科大学は？ズバリ当ててください。

n は正の整数とする。 S_n を有限和

$$S_n = \sum_{i=1}^n \left(\sum_{j=1}^n \frac{1}{6^{2i} + 6^i 6^j} \right) = \sum_{j=1}^n \left(\sum_{i=1}^n \frac{1}{6^{2i} + 6^i 6^j} \right)$$

で定める。このとき、極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ を求めよ。